



東久留米稲門会・会報

社の西北

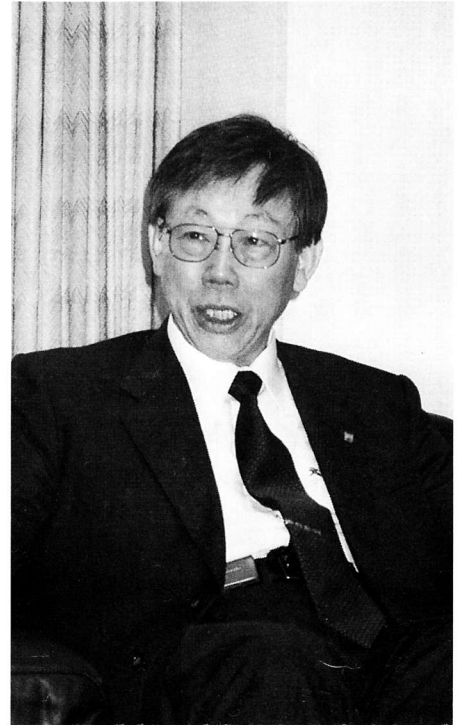
発行
早稲田大学東久留米稲門会事務局 東京都東久留米市
下里1-11-8
電話 0424-75-5897
http://homepage2.nifty.com/35292/

創刊10号記念増頁版

アジア太平洋地域に軸足おき

『世界の早稲田』構築へ

白井総長、“第2の建学”を語る



—最初に、総長ご就任から1年余りということ、最近の早稲田大学の動きや新しいプロジェクトについてお聞かせください。

総長 ご存じの通り、前総長の奥島さんと一緒にやってきたわけですから、この1年間もその継続でした。したがって、新しいものに着手したというものはありません。現在進行中の大きな建物の建設とか、大学院の開設とかを的確にすすめることがこの1年間は多かったですね。これらが今春までにだいたい一巡するので、その次をどうするかということになりましたが、これはやはり、今後早稲田大学をアジア太平洋地域の、いやもっと広い、世界的な、真に国際的な大学にもっていくことを考えなければなりません。世界の大学との競争が本格化するなかで、アジア太平洋で、あるいは世界での人のネットワークづくり、

つまり「アジア太平洋地域における知の共創」の発展を中心に力を注ぐことになると思います。また学部教育の改革は正直なところ、まだ緒にいたばかりといったほうがいいでしょう。現実には、だいたい1割から2割といったかなという状況で、まだこれからです。一方、大学院のほうは、専門職大学院がかなり先頭を切って頑張っており、これからどうすれば一つのレベルとしてメドがたつかが、はつきりしてきました。そこでさらに一歩すすめて、これを一層国際化するとか、一層個性的なものにすることに組み組まねばならない段階です。残されている問題は何かというと、一口にいえば研究のレベルアップなんです。研究は、相当ハイレベルでなくちゃならないし、基本的には若い研究者が多数集まってこなくちゃいけない。これには十

21世紀世界を視野に入れながら“第2の建学”といわれる早稲田大学のダイナミックな改革がすすめられている。本紙では創刊5号で奥島前総長を直接取材したのに続いて今回第10号も白井克彦総長にご登場願って、改革の進捗状況や今後の課題などを語っていただいた。インタビューは高橋勤会長が担当した。

分な予算や場所の確保など体制の整備の問題、併せて国際化の問題があります。

—「緒にいたばかり」とおっしゃった学部の改革は、現時点でどの程度の進展があったのでしょうか。

総長 東大に教養学部がありますが、早稲田はそれとは性格のちがった早稲田独特のものとして、とくに1、2年生を対象に学生参加型の授業をやっています。学生たちが一番興味のもてる問題について各学部が協力しながら授業をつくる。教員が一生懸命教えるといっても学生が面白く感じなければどうにもなりません。だから学生が興味と関心をもち自分からすすんで取り組みたいというものを設定する「テーマカレッジ」をスタートさせました。他の大学などと比較しても早稲田は成功していて一日の長があると思っています。一般の大学では、まず先生のほうが尻込みしてやりません。早稲田の場合、教員についてあれこれいわれますが、お互い協力してやっています。そういう風土があるように思います。英語教育も、チュートリアル方式を導入して根本的に変わり、昨年あたりから雪崩のような改革がすすんでいます。はつきりした効果が出るには少々時間がかかるでしょうが、(次頁へ)



(前頁から) 他の大学と比べれば明らかに先をいつている。レベルとか緻密さとか、早稲田はなかなかのものになっている。要するにノウハウの面などで、かなりの時間をかけてきましたから…。来年度は8千人から9千人規模でチュートリアル・イングリッシュのクラスが数百編成される予定です。また内外の多数の大学や研究機関と提携する「オープン教育センター」のオープン科目は卒業生を初めとして各界の方々から注目されています。

—新しい国際教養学部が非常に人気があると聞いています。

総長 人気があり過ぎるくらいですね。世界中から学生が集まり英語だけの授業をすることになります。教育の内容は、や

はり国際人として働けるだけの非常に広い範囲にわたる素養を身につけることに重点を置きます。学生は多様ですから教育をする側は結構大変です。4月からこの学部の授業が始まりますが、初めの慣れないうちはかなり混乱するでしょう。しかし、それも覚悟して克服しなければ、と考えています。もう一つ、日本人向けに国際性をもった視野の広い人材を育てる国際政治経済学科を政経学部のなかに新設します。これは留学生を大量に入れるのとは違って日本人向け

留学するならどこの国のどの大学で、どういう教授のもとで学ぶのか。自分で弱いところがあると思えば、そこをどう鍛えるか。そんなことを考えて学生生活を送ることが大事です。以前は勉強やつてれば実社会に出て企業などが職業人としてのイロハから教えてくれました。それでいいんだということでした。しかし現在はそうはいかない。

—大学院のほうですが、ロースクール、ファイナンスなどを立ち上げますね。

総長 ロースクールは、ある意

評価高い「オープン教育センター」

のプログラムをもち、政経学部の伝統に則ったものになります。

—以前は、早稲田はあまり就職の面倒はみないという定説がありました。最近「キャリアアセンター」を軸に学生の将来設計を支援するようですね。

総長 これも改革の3本柱の一つです。卒業して何をやってい

こうか、自分は何ができるのか、卒業までにどういう準備をしなければならぬのか、学生が個々に、いわゆるキャリア開発に取り組む。3年、4年になって考えるのではなく、1年のときからどういう分野にすすむのか、



味、国の施策に乗ったものです。早稲田のロースクールは質が高いと思いますが、これまでも東大を中心に廻っていた国の構想が、私学も取り込んでいくというように変わり、非常に大きなチャンスだと受けとめて

肅々と対応してきました。一方のファイナンスのほうの大学院はきわめて面白く、早稲田が実業界をブレイクする一つの大きな切り口になると考えています。ファイナンス関係の業界では、これまで早稲田出身者は慶応出身者などと比べてそう多くはないわけです。地方で事業をやっている人にもいい影響をおよぼすことになるのではないのでしょうか。実業界に強い慶応に、ことさらに対抗するつもりはないけれど、早稲田も十分入っていくことができると考えています。

—また改革のなかで社会人の参入や生涯学習も注目されます。**総長** ファイナンスの研究科とかビジネススクールとか、社会人向けの充実を期したいと思っています。実際に地方自治体から公共経営の研究で入っておられるように、いろんな分野の人が入っておられる。これまでとは違って質の高い研究になりますね。これらは大学院でなくてもいいのです。状況次第で講習会のような形式でもいい。現実に講習会も行われています。そうしたものを必要に応じて適宜活用していただければと思います。ま

た生涯学習は官公庁や企業をリタイアされた方が、ちょっと勉強してみようということであれば「エクステンションセンター」があります。また所沢のキャンパスではeスクールもやっています。こちらは受講している方々の満足度は相当なものだと思っています。仕事を続けながら夜間の受講ができますから、ずっと続けている人には非常に好評です。また、すごく優秀な人が受講しているんですね。ただし大学の側の負担が大きい。午前1時ごろにどんだん大学の電話が鳴る。「冗談じゃないよ。身がもたないよ」となる。ま、全体として社会人学生の比率は、通常の学生に対して急速にあがってきています。第2文学部、社会科学部を中心に大学院にも多数の社会人が在籍しています。主に金曜、土曜にきて、あとは打ち合わせにくるケースも多く、通常の学校のイメージではありません。仕事をもっている人は減る傾向にありましたが、今後は逆にふえてくるかも知れない。これからはいろんな学習形態が混在するようになるでしょう。外国では1年間仕事を休んで大学にくる。いや3カ月だけ休んでくる。ハーバード大学には、実際、3カ月のコースもあります。さまざまな学習形態のニーズに対応した授業を大学側が提

供することが必要になってきました。

— 早稲田大学が文部科学省の21世紀COEプログラムに申請した研究テーマが多数採択されました。

総長 このプログラムには国が助成するということもあり、研究者は非常に張り切ってやっています。これまでの研究に加え

新しい研究が加わり、みんな非常に忙しくなったわけですが、意欲満々で取り組んでいます。こういうことでは早稲田が結構、真面目にやるんですね。文部科学省は各大学を研究の成果ごとにランクづけするようですが早稲田としては問題はありませんが引き続き来年度も申請する予定です。ただ助成してくれるなら、もっと徹底したものであつてほしい、中途半端だ、という意見もあります。総体でいえば東大あたりになると、学生一人当たりの補助金は1千万円ぐらいですが、早稲田では一人当たり約15万円。世間ではカネがなくて

も私学は結構いい研究をやっているじゃないかといいますが、ここまでは違うと正直、競争することがナンセンスのように思うこともあります。2倍か3倍の違いなら努力次第で何とかできるということもあるかもしれない。来年度予算などは独立法人化することもあります、国立大学

には1兆円以上もつぎ込むといわれています。これに対して私学はトータルで3千万円に過ぎないんですよ。

— 国立大学の独立法人化にともなう中期目標をいえば、国立のほうが早稲田を追っているような面もあるようですが…。

総長 国立が先行しているものもあります。東大、京大は人があるし、いまお話しするような事情でカネももっている。ただし、国立は自分でカネをもつてきて自由に使えるかという自由はないですね、国の予算ですから。

多様な学習形態みせる社会人学生

したがって研究の自由度は少ないということになります。そういう意味では今後、独立法人化が国立には少しはメリットをもたらすことになるでしょう。その一方で、国立大学は以前から民間のカネを猛烈に集めていくれない。なぜか国立にはあまりくれない。国立大学にはそれだけの研究リソースがないからです。ないというふうにもみえているからです。私学は教育と教育改革に一生懸命力を注いでいる。その上ギリギリのところまで研究をやっています。それでも一般の



高橋 勤 会長

企業からは、私学の先生たちはラクじゃないかとみられる。しかし真面目に研究をやり、教育をやっている先生も相当いるんです。まさに過労になっている。だから、ここところが非常に

すから教授会が真面目に努力しなければどうにもならない。だが、彼らはお互いを守るために改革の問題もホドホドにやろうということになるわけです。やっても、やらなくても給与は同じですからね。みんな温泉につかっているような状態で、これでは改革なんかできるわけがない。温泉につかって改革ができる人がいたら、その温泉がおかしいわけですね。

— ところで東久留米稲門会は所沢や本庄のキャンパスが近いので、それらに特別関心をもつ

ています。ここでの新しいプロジェクトについてお話しください。

総長 所沢ではスポーツ科学部と人間科学部という二つの学部になり、学生数が急増しました。2倍まではいかないけれど1.8倍くらいにはなりました。教員もふえてキャンパス自体が狭くなった感じがします。双方の学部とも非常に人気がありますね。人間科学部はスポーツ関係と一緒にあって、人間の総合科学を追究する方向にあります。また非常に特徴をもった国際的な学部に発展すると思います。

一方、本庄は今年3月から新幹線の駅が開業しますが、企業も深い関心をもってくれて「国際リサーチパーク」を推進する計画です。もともと地元の本庄では昔から住んでいる人と新しく入ってくる人と、いろいろ難しい問題がありますが、早稲田も新しいまちづくりに関係してお互い上手にやっつけようという研究会ができました。

— 最後に総長のご家族、ご趣味など、お聞かせください。

総長 家族は娘二人に息子一人。それに家内。一番上の娘は早稲田に絶対くるんだといっていました。結局きませんでした。2番目も早く結婚してくれないと困るんですが、早稲田の大学院で建築をやり、それを終えていま早稲田のMOT（技術経営）に。授業料を貸してくれ、絶対返すからなどといってくるので、こちらは借金ばかりふえています。3番目は政経学部を出て、いま大学院の政治。趣味のほうは、僕が中学時代からずっとコーラスを続け、早稲田ではグリークラブにいて、卒業後もそのOB会、いま60歳を過ぎてシニア会に所属しています。家内はバイオリンです。昨年の早稲田祭に出たようです。

— 時間がまいりました。本日は貴重な時間を割いていただき大変ありがとうございました。

2003年3月の講演

昨年3月30日に開催された当稲門会の定時総会前に栄田卓弘・早大名誉教授の講演が行われました。その要旨がまとまりましたので、恒例によりここに掲載申し上げます。

※※※※※

浮田和民は、同志社から早稲田大学の前身東京専門学校に転じ、44年にわたり西洋史学、社会学、政治学などを講じ、その優れた学識をもって大隈重信のブレーンとして草創期から早稲田大学に貢献した。のみならず、彼は約10年間、総合雑誌「太陽」に拠ってその合理的、自由主義的、民主主義的で雄渾な論説をもって言論界で指導的役割を演じた。ここではこの巨匠の全貌を紹介するのではなく、「太陽」に執筆した時期までの時流に抗して一歩もひかぬ言論のいくつかを紹介した。

浮田は安政元年（1859）、肥後藩士の子として生まれ、明治4年（1871）熊本洋学校に入り、ジョーンズの影響を受けてキリスト教徒になった。明治9年（1876）熊本郊外の花岡山での奉教趣意書の署名者の一人となり、日本のプロテスタント史に名を止めることになる。しかしその後の迫害により、彼らの多くは新島襄の同志社に

移ることになった。卒業後、浮田は同志社政治学校の講師となり、エール大学にも留学したが、明治7年「六合雑誌」に書いた論文が外人教師の激昂を買って退職。同年、東京専門学校に転じ、以後早稲田に腰を据えることになった。

彼は英米流の、特にイギリス流の議会政治、政党政治を日本に根づかせようと努め、特に「太

しろ向うの費用で留学したようなもので、その国を知る絶好の機会であると論じた。義務のために死するのはよいが名誉のために死ぬのは悪いと彼は論ずる。これは欧米流の考えで武士道の行き過ぎを改めようとしたのである。これに対し、鬼将軍佐藤正は猛烈に反論し、日本軍が連戦連勝するのは、日本兵が義務のためではなく、名誉のために戦うからであること、また主戦論と非戦論の問題については、二つの論が両立し得るのは開戦前のことで、開戦後は非戦論は許されず、挙国一致が必要であると説いた。浮田と佐藤との論争についてさまざまな意見が開陳されたが、いかなる反対論に対しても浮田は断じて自説を曲げることはなかったのである。

大正元年9月12日の乃木將軍の殉死にさいしても、これを武士道の鑑とし、日本道徳の積極的実現であるとする世論に対し、また將軍の殉死を『時弊に対する清涼剤』とする風潮に対し、浮田は反対する。もとより浮田は將軍の心情や志の高さを認める。しかし彼が批判するのは、ほとんど全ての人が殉死に賛同し少数意見が無視されていること、殉死の形式を国民の規範とすべきでないこと、また清涼剤



栄田卓弘・名誉教授の講演要旨

反骨の言論人 浮田和民 — 早稲田大学草創期の巨人

陽」に発表した諸論文は、吉野作造に大きな影響を与え、大正デモクラシーの先駆者となった。のみならず、浮田は婦人問題にも大きな関心を有し、男女の社会不平等を排することに努め、平塚雷鳥の主張にも同情を示した。とりわけ女子教育の重要性を強調したばかりでなく婦人参政権をも主張している。浮田の反骨的主張の第一は、いわゆる「俘虜留学論」である。事の起こりは、日露戦争中の明治37

世論は一変し、彼らを国民の恥さらしとし、今からでも自決すべきであるという議論が沸き起こった。これに対し浮田は激しく反論した。その論点の第一は、挙国一致で戦論なのは困る、一方につねに平和論も存在しなければならぬというのである。いま一つは、討死は名誉ではなく、自刃するのは特に悪い。できるだけ身を全うして国のためにつくすのがよい。捕虜になるのは恥ずべきことではなく、む

といっても、將軍の死は軍國の民を發奮させるとしても、立憲国民、実業国民としての日本人にはそれほど効果があるとは思えないということである。このような見解に対し天下の攻撃が一身に集まっても浮田は動ずることはなかった。教育勅語についてもその限界を容赦なく指摘した。勅語は国民意識を強固にするには十分だが、人道のためには不十分である。一個人のためには孔子、釈迦、そしてキリスト教をも師表としなければならぬ。つまり世界的視野の必要を彼は説くのである。「南北朝政聞問題」は、明治44年（1911）、国定教科書『尋常小学校日本史』について、以後南朝を正統とし北朝を無視することに桂内閣が決定したことから生じた。浮田は、北朝は三種の神器こそ持たなかったが多年実際の政治を執つてきたという理由から、北朝の正統性を主張して譲らなかつた。この問題は学問の自由への圧迫として有名だが、浮田は問題を史学上の問題として学者の自由討議にゆだねようと主張し、当局の干渉を排した。浮田は反動派から国賊扱いされたが、自説を曲げることはなかったのである。

（当会顧問）

2003年3月の講演



記憶があります。これまでの『杜の西北』の印象でいえば、やは

○井坂宏さんの話 「たしか『杜の西北』という紙名は仮の案として幹事会にだされたとき、みんな『これでもいいんじゃないの』と何の異論もなく衆議一決した

応援席からの メッセージ

り奥島総長（当時）の対談ですね。一稲門会に早稲田のトップが登場してくれたことに感謝するし、女性がインタビューしていたのも新鮮でした。20号、30号と『杜の西北』が発展することを願っています」

○塚越崇さんの話 「編集会議を覗いたら、やはり会報を形にするのは大変な仕事で、記事を書く人、紙面をつくる人、ご苦労の多いことがよく分かりました。これまでは何げなく読んで



きましたけど、もう粗末にはできない気がします。市内の早稲田OBの皆さんも、この会報に接するのを一つのチャンスとして、ぜひ入会して会員として

○安次峰曉さんの話 「『杜の西北』8号の『わが早稲田時代』に私が寄稿して『10円のキャベツで3日間』というのが掲載さ



れました。原稿を書き終えて、添削のつもりで子供たちに見せたらーそれまで学生時代の話は聞かせていなかったこともあり

○佐々木洋一さんの話 「『杜の西北』というタイトルは、他にありませんかと思っ



したが、ないんだそうですね。わが稲門会自身

イトルなら『すごい！』のひとことです。本当に大事にしたいタイトルだと思います。それに今年は私の父、東洋の7回忌に当たります。最近初めて知りましたが、父が早大時代を『杜の西北』第2号で回想しているんですね。ああ、父が引き合わせ

□創刊号（特集；当会の設立総会。題字はワープロ文字。発行部数160）
「創刊号は当会設立の平成7年9月に発行したものです。A4判、2頁をコピー機で印刷、『杜の西北』と命名され、初代から国米氏が編集長を務めました。内容は設立総会の紹介が主で、5名の出席女性と鎌倉散策の会の写真が印象に残っています」（高橋勤）

□第2号（特集；安宅会長の政治無縁宣言。A4判4頁、発行部数1,000）
「『人は十人十色』ですから政治や宗教となれば見解の相違はもう大変。そこで当会は初めから地域のOBに政治宗教等とは無縁の立場を明確にしておかねばと安宅会長（当時）と山岡幹事の対談を掲載しました。この号から4頁建て。一つの基礎ができたと思います」（菱山房子）

□第3号（特集；早大本庄高等学院。A4判6頁、発行部数1,000）
「この号では大ボカをやりました。校正の詰めが甘かったため、三つの広告の電話番号を誤記したまま配布したのです。広告主を訪ね平謝りに謝って廻りました。最大の苦い経験です」（国米家己三）

□第4号（特集；早大オープンカレッジ。A4判8頁、発行部数1,100）
「早大のオープンカレッジ『エクステーションセンター』の原輝史所長と対談することができました。広報的啓蒙的な意味でタイムリーな企画だったと思います。原所長の予想通り、あれから同センターは大成し、生涯学習も私たちの生活のあらゆる場面で常識となりました。5年前のことですが、もはや隔世の思いさえします」（菱山房子）

□第5号（特集；奥島総長に早大改革を聞く。A4判8頁、発行部数1,100）
「『早稲田大学グリークラブ演奏会』の記事原稿を頼まれたときは、どう書いたものか迷いましたが、書き出してみるとわが稲門会が総力を挙げて取り組んだ1年間の思いが走馬灯のように甦り、一気に書き上げることができました。あのイベントは、今でも強い印象に残る行事のひとつです」（帆角信美）

□第6号（特集；校友会代表の募金呼びかけ。A4判8頁、発行部数1,200）
「『貧者の一灯をともしよう』。伝統ゾーンに立つ老公の像を『この爺さんは誰だ？』という昨今だからこそ、グローバルユニバーシティ実現にお互い一灯を持ち寄ろうではありませんか」（大川洋子）

□第7号（特集；早実の国分寺開校。題字が墨書に。A4判8頁、発行部数1,200）
「ある方の原稿が長すぎて字数を少なくしなければならなかった時、あまりにも字が判読できなくて大変苦労しました。原稿の場合は、はっきりとした楷書で書いてくださるとありがたいのですが」（河村洋子）

□第8号（特集；高橋新会長が抱負を表明。A4判10頁、発行部数1,200）
「当会のホームページ開設を『杜の西北』が初めて報じたのが第8号。パソコンでホームページをつくり、そのデータをウェブサイトへの転送に成功したときの瞬間の緊張と喜びは、今の私にとって引き締める数少ない材料です。当初の予想以上の反響があり、アクセスカウンター4桁（9999）ではそろそろ満杯になりそうです」（松崎博）

□第9号（特集；早大・久留米錬成道場。A4判10頁、発行部数1,200）
「滝山小学校を卒えた私の娘は、近く開かれる『滝山小さよならの集い』の卒業生準備委員として、懐かしい母校とのお別れに複雑な気持ちです。娘の母校の敷地にその昔早稲田の久留米道場が存在したとはこの9号を編集するまで迂闊にも知りませんでした」（比護喜一郎）

□第10号（A4判12頁、発行部数1,200）
「第10号の記念すべきこの時期に新たに編集委員を命じられましたが、生来、文学的素養のない私に何ができるかと不安です。しかし高橋会長、編集委員の方々の忌憚のない発言を聞いていて、理工系出身でも何かお役に立てるような気がしています」（鮎貝盛和）



出席者(写真右から)

河村洋子

(昭和41教育・英文)

岡野幸子

(昭和40法学)

山岡恭子

(昭和53教育・英文)

吉川明美(司会)

(昭和52教育・社会)

大川洋子

(昭和29文学・国文)

菱山房子

(昭和32文学・教育)

早稲田の特徴ってなんでしょう

河村 私もその点、早稲田に入
つてがっかりしました。L.L.が
私が入学した年にできてテー
プレコーダー買わされて1度も使
わなかった。何だろうと思っ
たのです。妹は有名な短大じや
ないのに結構やらされていま
した。

大川 早稲田は、したきや自分
で勉強しろ。馬鹿丁寧きちっ
とはやらないのよ。

山岡 その話聞いて、私の息子
の場合。早稲田高等学院の在学
中、あそこは英文法など一切な
し。向こうの原書を取り寄せて
教科書にしている。いまだに文法
はすごく弱い。早稲田は英文
科でも英語を学問として学んで

いるから、せっかく能力がある
のに訓練がなくて即戦力として
は役に立たない。

菱山 早稲田の卒業生がこれだ
け世の中で活躍している現状を
「なぜ」と私の先生にうかがった
ら、「早稲田は時々規則に反して
も大胆にばりばりやる」と言
う。その結果でしようか、大きな
バックボーンみたいなものが外
からも内からも創られるんだと思
います。私の年齢になると大き
な仕事をした友人たちをみて痛
感します。早稲田は学問を求め
その方法論を学び考える力を養
う大学という気がする。今は即
戦力が大切とダブルスクールの

時代になってくるようですが、
やはり早稲田は方法論を学んで
いく方向ではないでしょうか。
大川 神田外語大というのがあ
りますが、あれを創立したのは早
稲田の露文にいた方。東京外語
大のタイ語科に移り外務省に入
ってタイで仕事をしながら小乗
仏教を勉強、京大の人文科学研
究所から教授に迎えられるついに
は神田外語大を立ち上げた。語
学の達人であり人生の達人。そ
んな人が早稲田にはいるんです。
河村 十人十色の、いろんな性
格の人がいる。それが早稲田の
いいところでしょう。

菱山 お蕎麦屋さんやお団子屋
さんから、あらゆる分野の人が
山岡 イラクで亡くなった外務
省の奥さんも。早稲田の人って
広い世界に羽ばたいて、飛行機
テロの犠牲者の中にもアマゾン
の川下りの遭難者のなかにもい
る。

部活の思い出は いかがでしょう

吉川 クラブ活動では、みなさ
ん、どんな思い出をもってい
らっしゃいますか。

大川 私はサークル活動には入
っていませんでした。
菱山 私は入っていたけど、

女性会員だけの座談会

本当に、 いろんな人がいる

▼あまり
やらな
かった。
岡野 私
はESS
にいて2
年くらい
で消えち
やった。
今は英会
話をあせ
らずたの
しもうと
NOVA
へ1週に
2回通っ
ています。
河村 私

は最初、混成合唱団に入っ
たんですが、その雰囲気
嫌で3日ぐらいで止めた
高校の1浪で一緒に入
った先輩もすぐ止めて、
やっぱり地方育ち
は混声合唱団は合
わなかった。それから
英文速記、2年生の
ときは「ホテル研
究会」。ホテル研
究会なんていうと、
変な想像されちゃ
いそうだけど...

一同 何もしないわよ。

山岡 私はクラブ2つ入って
いました。2年までは
国際学生友好会。
海外から留学中の
学生の面倒見たり、
交換留学生として
やってきたスタン
フォード大学の
学生の滞在先の
お世話したり。

自宅にホームステイさせてあ
げるシステムもあって、私の
ところは金髪のきれいな女子
学生を預かりました。父も、
そのころ英会話の勉強して
たから、一家挙げてお世話
したものです。1年生の時
なんで、いま楽しい思い出
として残っています。もう
1つの卓球部は、週2回の
練習があり、それも卓球に
限らずバスケットやバレー、
当時流行したダンスパ
ーティもやったり。70人
から80人の大きなクラブ
で、合宿では結構いさ
かいやら喧嘩もあって、
泣いたりわめいたり。そ
れが本当はいい糧にな
って、今でも部員の方
とはお付き合いがあります。

吉川 私はアナ研にいた
んだけど、早稲田祭の時
大隈講堂前に特設スタ
ジオつくって3日間活
動しました。先輩に下
重曉子さんのような、
のちに名をなした人
たちがたくさんいて、
小室哲也を呼んでコン
サート開いて資金
かせいだり、夏の合
宿で発声練習したり。
他の大学の大学祭
にアナウンス頼ま
れたし、うぐいす
嬢のバイトもした
し。口目指してる
人が多くて、実
況中継なんか、
実にみんなう
まいの。私は朗
読をやったか
ったけど、ち
よっと事情があ
って2年でやめ
ました。
吉川 お話は
尽きませんが
この辺で。あ
りがとうござ
いました。

東稲10年、部会が動脈

昨年11月24日鎌倉の秋のハイキングは好評を得、25名のメンバーとなった。新秋津よりホリデー快速を利用し、北鎌倉下車。東慶寺、浄智寺から源氏山公園へ写真Ⅱを経て大

顧みて当稲門会設立時、リクリエーションを通じ会員同士の親睦を深めるべく、ゴルフ部会と散策山歩き部会がまずスタートしたと記憶している。95年6月紫陽花が咲く鎌倉に

散策山歩き部会

懐かしのコース 秋の鎌倉をゆく

赴いたのが当部会の始まりであった。太田晴之助さんの現地下見と案内で円覚寺、東慶寺、建長寺を廻って鶴ヶ岡八幡宮まで歩いた。若宮通りでの打ち上げ懇親会也非常に楽しく、当時のことが懐かしく思い出されてくる。

今回鎌倉ハイキングを選んだのは、以前行った所へ、再びという気持ちからである。



鎌倉・源氏山公園で一服

時が流れ、各部会活動も増え、当稲門会も今春、第10回総会を迎える。当時から参加者も会とともに歳を重ねてきた。散策山歩き部会は今年後、ウォーキング会と発展的に合同しては如何かとのご意見も耳にしている。幹事会において、この辺りのご検討をお願いしたい。(川上昇)



白衣に身を包みハム工場見学

女性サークル部会

ハムとソーセージで乾杯

昨年5月30日西武池袋線桜台駅より徒歩15分にある唐澤博物館を部員7名で見学しました。この博物館には、東京教育大学(現、筑波大学)唐澤富太郎名誉教授が自ら収集した江戸時代から現代に至る子供の教育と遊びに関する資料7000点余りが展示されています。閑静な住宅街にある3階建のこじんまりとした洋風建築に、昔学校や家庭で使われた品々がぎっしり展示されていました。

11月7日東京都福生市にある操業70年の大多摩ハム小林商会の工場を見学しました。女性サークルの企画で、一般会員にも呼びかけ、参加者は女性8名、男性4名。この工場ではドイツ式ハムを製造していますが、昭和47年からは消費者の要望で無添加ハムの製造もしています。じっくり時間をかけ原料も国産豚(地元、多摩地方で飼育する「TOKYO-X」も使用)を使い、おいしいハム作りにこだわっているのが見学を通じ強く感じられました。その後、隣の工場直営レストランで地ビールやワインを片手にハム、ソーセージのランチとなり、楽しい見学会でした。(吉川明美)

囲碁部会

史上初の 女性入部

当部会は現在、在籍18名。月1回例会(第4日曜日の午後)には、常時10名を超える参加者があり、熱戦を展開している。5月にはわが部会史上初の女性の入部があり、それだけで華やいだ雰囲気は漂うようになった。6月、懸案だった西東京、東村山を含む3地区稲門会の親善交流対局(於東村山市民センター)が実現(参加20数名)。9月

末には第3回オール早稲田囲碁祭(於日本棋院市ヶ谷本院)に昨年同様2チーム11名が参加した。毎年1回の合宿では囲碁大会を開いて日ごろの研鑽の成果を競い合っているが、昨年は11月末にすっかり常宿となった「ホテル静台荘」(日立市河原町)にて開催(参加10名)。眼前に雄大な太平洋が広がり心地よい潮騒に耳を傾けながらあんこう鍋を囲み酒を酌み交わせば、もう何もいうことはない。また12月には例会日の夕刻より近くの「鮮の庄」で忘年会(参加13名)を行った。(辰巳徳造)

ゴルフ部会

和気藹々と 名門部会

6月4日広済堂埼玉ゴルフクラブで順位を問わないラウンドを楽しんだ。参加者は7名と小ぶりの集いだった。しかし、打ち上げは秩父の小料理屋で賑わしい盛り上がりとなった。昨年はこの1回だけの部会。当稲門会が設立されたときからスタートを切った伝統ある部会だけに、今後は一層同好の士の輪を広げたい。(太田晴之助)

俳句部会

季語の活用で
句力深める

俳句部会は創部8周年を2月に迎えた。現在、部員は特別部員(会員以外の市内在住者)を含めて25名。昨年の忘年句会は19名の句座となる盛会でした。

兼題、当季雑詠句、席題の各1句ずつ計3句提出。選句は4句としている。提出句すべてについて講評し、こういう句作りもあるのでは、と納得のゆく話し合いの場を持っている。

今年は3千もの季語を、その現場の情景でどう活用して詠むかが課題となろう。季語を生かした句作りを心掛けたいと思っています。(橘正治・選)

平成15年度 個人別代表作

昨夜の雨ものの芽動く気配あり
坂本信太郎(名誉教授)

鐘樓の屋根に輪廻の草芽吹く
杉本達夫(文学部教授)

とつぜんの初音の調べ聞きほれる
橘正治(雅契(昭29文))

鶯の手に手を置く厨事
太田蔵之助(千雪(昭23商))

春雨や江戸紫の蛇の目傘
大川洋子(浩仙(昭29文))

退院の一步春風まどうなり
棚野愛子(昭34文)

花馬酔木たわなに妖し仏みち
大久保泰司(昭30法)

山桜なほ散りまじく峽に生く
比護喜一郎(昭37商)

菖蒲湯に古稀の男の童唄
三田三(蛙巢(昭33政経))

柴犬の耳は起きている昼寝かな
本間信一(昭24理工)

紫陽花や風に色あり古都の寺
高橋勲(昭36法)

仏法僧子犬も耳をそば立てり
高橋貞一(貞真(昭26法))

海の日や手旗振りにし少年の日
桜庭明(昭28政経)

パラソルの二転三転初嵐
橋優治(昭41商)

薄墨の筆のかすれや秋深む
神田尚計(昭32政経)

ウォーキング会

のんびり、ぶらり
野に、街に

昨年6月第1回「水元公園から柴又帝釈天へ」(参加14名)で産声をあげたばかりの新参の会です。その後8月「谷津干潟とビール工場見学」(参加14名)、10月「深川界隈散策」(参加11名)写真Ⅱと2カ月に1度程度の間隔で回をかさねコースそれぞれの趣を味わいながらのウォーキングを楽しんできました。当会は「のんびり・ぶらり歩

面映ゆし譲る席の冬日かな
高塩和巳(昭28商)

干されをり大根の葉や結ばれて
川島知子(昭43教)

風ぐせのそのまま河の枯渇
松田博雄(昭28政経)

かくれんぼ息を殺せば隙間風
馬場清彦(昭28法)

完走のレイ誇らしく年忘れ
安宅武一(昭28商)

大皿は古伊万里写し年忘れ
河村洋子(昭41教)

■俳句部会の今年度句会予定

3月21日、4月18日近郊吟行、5月30日、7月4日、9月5日、10月31日一泊吟行、12月19日兼忘年会(いずれも日曜日)

通常の句会中央公民館2F学習室で13時30分より17時まで。

き」がモットーで狙いは広々とした里山をさまよい、季節の草花や木々に接し、ゆったりとした気分になりながら、あるいは都会の人ごみの中、下町情緒を味わったり、昔ながらの家並みや古刹にでくわして驚きや思わぬ見聞を広めながら5〜10km



太極拳部会

浩然の氣!
野外演舞

世の中全体がせかせかイライラしている。閉塞感にも覆われている。それゆえ意識(心)、呼吸(息)、動作(動)を統一する太極拳のような健康法で、静かにゆっくりゆったりしながら動きをすることや思考することは、日常生活に必要であり、かつ病の根源ストレス解消に役立つだろうとも思っている。

早いもので部会は、本年3度目の新春稽古と新春懇談会を迎えた。昨年7月緑の木々に囲まれた航空記念公園の演舞は、好

程度を歩くことにあります。

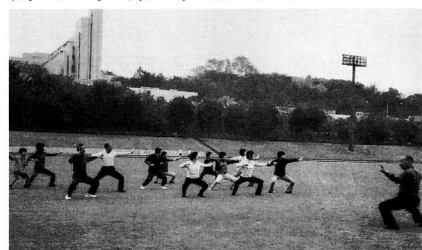
また、この会は会員制でなく、しかも行事参加の際の事前申し込みも不要です。当日朝、目が覚めて天気は晴れ、することなし、こんな行事があったな、行ってみようか、で集合時間までに集合場所に出かければ、どこでも参加OKです。

今年も1月12日の「谷中七福神巡り」を皮切りに、首都圏中心にできるだけ色々な方面を対象として楽しいコースを設定しています。皆さんのご参加をお待ちしています。(土屋久郎)



天に恵まれ爽やかな大気を満喫することができた。11月には冬

桜・紅葉を見渡す広々とした早大所沢トラックフィールド芝生上での演舞Ⅱ写真Ⅱは日頃の稽古成果とも相俟って、大自然の中にとけ込む心地よい一時を過ごすことができた。本年も室内稽古や野外太極拳を通して心と身体と動きを呼吸法で調和させながら、より健康で、より生き甲斐のある、より豊かな日々を送る道しるべとして一歩一歩太極拳の奥深さを研鑽してゆきたいものである。(船尾和三)



麻雀部会

気楽な熱戦
7時間

昨年4月29日太田さん宅に10人が集まって麻雀会を開き、急がない急がせない、ゆったりペーペースで半チャン4回を楽しみしました。優勝は実力者の白石、2位は太田、3位は中島の各氏。表彰式兼打上げ会を含め約7時間のイベントでした。(帆角信美)

東稲10年、多部済済

一昨年、5名の会員が16ミリ映写技師資格を取得し、第1回の映写会は11月に高倉健主演の映画「鉄道員(ぽっぽや)」でした。ただ16ミリ映画は上映する作品の数が少なく、機器にも問題があり、ビデオによる映画会に切り替えました。

映画鑑賞会

市民の入場者が急伸

昨年度は市民プラザホールで7

月にアラン・ドロン出演の「太陽がいっぱい」Ⅱ写真、9月にハンフリー・ボガード、イングリッド・バーグマン出演「カサブランカ」、11月にはイブ・

後に皆様の感謝の声が聞かれまして。これまで上映された作品は戦後公開された若き日の想い出の映画ではないかと思えます。



今までの5回の映写会で来場者数330名以上を記録しています。一般市民の入場者が増えてゆくことは、地域社会への文化的貢献ということでも嬉しいことです。これからも往年の話題となった作品を、みんなで手分けして探し出し、市民の多くの方々に有益で、楽しめるものを上映していきたいと考えています。

(高橋勤)

東久留米雑学塾

今年は4回開催

総会を開いた4月を除き偶数月の第1日曜に雑学塾を5回開き、昨年12月時点で通算で12回を数えるまでになりました。毎回30

余名の方が参加し、講師の話を楽しく聴講しています。今年も厳寒の2月と4月を除き、偶数月に4回開催の予定です。その都度案内しますので是非ご出席ください。講演録も作成しています。ご希望の方は事務局(75-5897 帆角)にご照会ください。

○第8回 15年2月2日

演題「山と酒を愛した牧水と山頭火」

講師 竹村鉄郎氏(当会会員)

○第9回 15年6月1日

演題「中高年の登山とその生理学」

講師 納見明徳氏(当会会員)

○第10回 15年8月3日

演題「食品表示のカラクリ」

講師 吉田利宏氏(当会会員)

○第11回 15年10月5日

演題「虫の生態に学ぶーマイ

クロマシン」

講師 川俣栄一氏(当会会員)

○第12回 15年12月7日

演題「シネ・ブラボー」懐かししの映画館」

講師 米光慶一郎氏(当会会員)

全会員がつくる

「ミニユニケーション誌

「東稲ニュース」

東久留米を去った会員が彼の地で「東稲ニュース」を毎回楽しみにしているという嬉しい便りを寄せてくれた。○○さんやXXさんが彷彿として欣事に思わず微笑んだり、健康状態を案じたりしているとのことだ。会員皆様のご支援ご協力のお

東稲ホームページの表紙



東稲のホームページ

「東稲のホームページ」は、当稲門会のほぼすべての情報が、だれでも、またどこでも即座に入手できるよう用意されています。2001年11月の開設以来、会員や一般の方々への利用率は予想をはるかに超える勢いでアップ、すでにそのアクセス数は9,000件超を記録しています。今後も、皆様のご意見ご要望に沿うよう、新鮮で魅力あふれるホームページを提供したいと考えています。より多くの方々からの記事、映像情報をお寄せくださるようお願いいたします。(松崎博)

陰で、「東稲ニュース」は定期刊行を維持し本年1月発行で第15号に。これまで会員50余名の方々が紙面に登場し、160余りの投稿をいただいた。「東稲ニュース」は全会員が参加してつくり、全会員が情報を共有するミニユニケーション誌だ。まだまだ誌上に登場いただいていない会員が半数以上にもなる。さらに一人でも多くの方々の声をお届けしたいと望んでいます。寄稿は郵送でも、e-mail (integ@mi.biglobe.ne.jp) でも、Fax (0424-74-1660) いずれでも結構です。発行は奇数月の10日、原稿の締め切りは発行前月(偶数月)25日です。(比護喜一郎)

書道部会

「書を校するは塵を払うが如し」
尽きせぬ練習のくり返し

昨年11月15、16の2日間、成美教育文化会館にて第2回書道展を開催しました。出品作品(出品者14名、出品点数58点)の出来栄は必ずしも満足するまでには至っていませんでしたが、真白な紙に筆をおろすその瞬間、緊張感が作品の中にあらわれており、全体的には①筆勢よく力強さを感じる作②気迫のこもった躍動的な作③濃厚な線で気品のある作等が多く見られ、部員一同がいかに真摯な態度で作品に取り組んだかが窺えました。

「書を校するは塵を掃うが如し」の格言の通り塵を払っても払い尽せないように書は書いても書いても完全無欠な書を期することは至難であります。

が、可変性に富み創造性豊かな芸術性の高い書に私達部員一同、体力気力の許す限り本年度も第一に書の基本である古典に学び続けたいと願っています。第二は従来の書道練習に加え実用書道に注目して行きたく思っています。即ち①自分の名前、住所②季節の挨拶(年賀状、暑中見舞い、実務用語等々)③般若心経(現在、楷書にて実施中)：等々を少しでも毛筆で字を美しく、少しでも毛筆に慣れて書に親しみを持って行きたく願っています。○当部会では毎月第二日曜日、中央公民館で練習。入会、見学随時可能。(武藤 豊)



書道部会の第2回作品展

郷土研究部会

地元の文化財
発見を楽しむ

郷土研究会では、東久留米市を中心とした郷土の文化、史跡を紹介してきました。一昨年は東久留米七福神の浄牧院、宝泉寺、大円寺、米津寺、多聞寺の五つのお寺を拝観し、昨年は「水と緑を訪ねて」湧水池の小平霊園内のさいかち窪、南沢澤頭、竹林公園および市内の代表的な民家である野崎邸、村野邸を訪れました。そのなかで私自身、市内在住50年を超えますが新しい発見をして驚くとともに深い感銘をうけることもありました。

本年度についても地元の歴史に詳しい「市内の郷土研究会」の方々のご意見をうかがいながら、会員の皆様に郷土の文化財等の案内をする予定です。また郷土について見たいことや知りたいご要望がありましたら、今後の部活動に反映させたいと思いますので、お気軽にご連絡くださるようお願いいたします。

(高橋哲男)

小林俊彦氏(昭34法・修)

平成15年2月2日逝去

■会員一同、謹んで

哀悼の意を表します。

損害保険・生命保険代理店

有限会社 ハーモ企画

本社 中央区京橋2-9 12日本工業館7F
連絡事務所 東久留米市下里1-11-8
0424-2475 5897小回りの利く
スピーディーな「街の印刷店」

清文堂印刷所

東久留米市滝山5-1-14
電話 0424-741-787うさぎ 天の川
た川東久留米市金山町1-7-6
0424-74-4561リフォーム・不動産
(株)アースランド河村洋子
(昭41教育)東村山市栄町2-38 9 ロワール久米川1F
TEL 0424-3390-5199
FAX 0424-3396-9858

損害保険・生命保険代理店

有限会社 ハーモ企画

本社 中央区京橋2-9 12日本工業館7F
連絡事務所 東久留米市下里1-11-8
0424-2475 5897小回りの利く
スピーディーな「街の印刷店」

清文堂印刷所

東久留米市滝山5-1-14
電話 0424-741-787

損害保険・生命保険代理店

有限会社 ハーモ企画

本社 中央区京橋2-9 12日本工業館7F
連絡事務所 東久留米市下里1-11-8
0424-2475 5897小回りの利く
スピーディーな「街の印刷店」

清文堂印刷所

東久留米市滝山5-1-14
電話 0424-741-787

損害保険・生命保険代理店

有限会社 ハーモ企画

本社 中央区京橋2-9 12日本工業館7F
連絡事務所 東久留米市下里1-11-8
0424-2475 5897小回りの利く
スピーディーな「街の印刷店」

清文堂印刷所

東久留米市滝山5-1-14
電話 0424-741-787

損害保険・生命保険代理店

有限会社 ハーモ企画

本社 中央区京橋2-9 12日本工業館7F
連絡事務所 東久留米市下里1-11-8
0424-2475 5897小回りの利く
スピーディーな「街の印刷店」

清文堂印刷所

東久留米市滝山5-1-14
電話 0424-741-787

損害保険・生命保険代理店

有限会社 ハーモ企画

本社 中央区京橋2-9 12日本工業館7F
連絡事務所 東久留米市下里1-11-8
0424-2475 5897小回りの利く
スピーディーな「街の印刷店」

清文堂印刷所

東久留米市滝山5-1-14
電話 0424-741-787

損害保険・生命保険代理店

有限会社 ハーモ企画

本社 中央区京橋2-9 12日本工業館7F
連絡事務所 東久留米市下里1-11-8
0424-2475 5897小回りの利く
スピーディーな「街の印刷店」

清文堂印刷所

東久留米市滝山5-1-14
電話 0424-741-787

損害保険・生命保険代理店

有限会社 ハーモ企画

本社 中央区京橋2-9 12日本工業館7F
連絡事務所 東久留米市下里1-11-8
0424-2475 5897小回りの利く
スピーディーな「街の印刷店」

清文堂印刷所

東久留米市滝山5-1-14
電話 0424-741-787

損害保険・生命保険代理店

有限会社 ハーモ企画

本社 中央区京橋2-9 12日本工業館7F
連絡事務所 東久留米市下里1-11-8
0424-2475 5897小回りの利く
スピーディーな「街の印刷店」

清文堂印刷所

東久留米市滝山5-1-14
電話 0424-741-787

損害保険・生命保険代理店

有限会社 ハーモ企画

本社 中央区京橋2-9 12日本工業館7F
連絡事務所 東久留米市下里1-11-8
0424-2475 5897小回りの利く
スピーディーな「街の印刷店」

清文堂印刷所

東久留米市滝山5-1-14
電話 0424-741-787

損害保険・生命保険代理店

有限会社 ハーモ企画

本社 中央区京橋2-9 12日本工業館7F
連絡事務所 東久留米市下里1-11-8
0424-2475 5897小回りの利く
スピーディーな「街の印刷店」

清文堂印刷所

東久留米市滝山5-1-14
電話 0424-741-787

損害保険・生命保険代理店

有限会社 ハーモ企画

本社 中央区京橋2-9 12日本工業館7F
連絡事務所 東久留米市下里1-11-8
0424-2475 5897小回りの利く
スピーディーな「街の印刷店」

清文堂印刷所

東久留米市滝山5-1-14
電話 0424-741-787

損害保険・生命保険代理店

有限会社 ハーモ企画

本社 中央区京橋2-9 12日本工業館7F
連絡事務所 東久留米市下里1-11-8
0424-2475 5897小回りの利く
スピーディーな「街の印刷店」

清文堂印刷所

東久留米市滝山5-1-14
電話 0424-741-787

損害保険・生命保険代理店

有限会社 ハーモ企画

本社 中央区京橋2-9 12日本工業館7F
連絡事務所 東久留米市下里1-11-8
0424-2475 5897小回りの利く
スピーディーな「街の印刷店」

清文堂印刷所

東久留米市滝山5-1-14
電話 0424-741-787

損害保険・生命保険代理店

有限会社 ハーモ企画

本社 中央区京橋2-9 12日本工業館7F
連絡事務所 東久留米市下里1-11-8
0424-2475 5897小回りの利く
スピーディーな「街の印刷店」

清文堂印刷所

東久留米市滝山5-1-14
電話 0424-741-787

損害保険・生命保険代理店

有限会社 ハーモ企画

本社 中央区京橋2-9 12日本工業館7F
連絡事務所 東久留米市下里1-11-8
0424-2475 5897小回りの利く
スピーディーな「街の印刷店」

清文堂印刷所

東久留米市滝山5-1-14
電話 0424-741-787

損害保険・生命保険代理店

有限会社 ハーモ企画

本社 中央区京橋2-9 12日本工業館7F
連絡事務所 東久留米市下里1-11-8
0424-2475 5897小回りの利く
スピーディーな「街の印刷店」

清文堂印刷所

東久留米市滝山5-1-14
電話 0424-741-787

損害保険・生命保険代理店

有限会社 ハーモ企画

本社 中央区京橋2-9 12日本工業館7F
連絡事務所 東久留米市下里1-11-8
0424-2475 5897小回りの利く
スピーディーな「街の印刷店」

清文堂印刷所

東久留米市滝山5-1-14
電話 0424-741-787

損害保険・生命保険代理店

有限会社 ハーモ企画

本社 中央区京橋2-9 12日本工業館7F
連絡事務所 東久留米市下里1-11-8
0424-2475 5897小回りの利く
スピーディーな「街の印刷店」

清文堂印刷所

東久留米市滝山5-1-14
電話 0424-741-787

損害保険・生命保険代理店

有限会社 ハーモ企画

本社 中央区京橋2-9 12日本工業館7F
連絡事務所 東久留米市下里1-11-8
0424-2475 5897小回りの利く
スピーディーな「街の印刷店」

清文堂印刷所

東久留米市滝山5-1-14
電話 0424-741-787

損害保険・生命保険代理店

有限会社 ハーモ企画

本社 中央区京橋2-9 12日本工業館7F
連絡事務所 東久留米市下里1-11-8
0424-2475 5897小回りの利く
スピーディーな「街の印刷店」

清文堂印刷所

東久留米市滝山5-1-14
電話 0424-741-787

損害保険・生命保険代理店

有限会社 ハーモ企画

本社 中央区京橋2-9 12日本工業館7F
連絡事務所 東久留米市下里1-11-8
0424-2475 5897小回りの利く
スピーディーな「街の印刷店」

清文堂印刷所

東久留米市滝山5-1-14
電話 0424-741-787

損害保険・生命保険代理店

有限会社 ハーモ企画

本社 中央区京橋2-9 12日本工業館7F
連絡事務所 東久留米市下里1-11-8
0424-2475 5897小回りの利く
スピーディーな「街の印刷店」

清文堂印刷所

東久留米市滝山5-1-14
電話 0424-741-787

損害保険・生命保険代理店

有限会社 ハーモ企画

本社 中央区京橋2-9 12日本工業館7F
連絡事務所 東久留米市下里1-11-8
0424-2475 5897小回りの利く
スピーディーな「街の印刷店」

清文堂印刷所

東久留米市滝山5-1-14
電話 0424-741-787

損害保険・生命保険代理店

有限会社 ハーモ企画

本社 中央区京橋2-9 12日本工業館7F
連絡事務所 東久留米市下里1-11-8
0424-2475 5897小回りの利く
スピーディーな「街の印刷店」

清文堂印刷所

東久留米市滝山5-1-14
電話 0424-741-787

損害保険・生命保険代理店

有限会社 ハーモ企画

本社 中央区京橋2-9 12日本工業館7F
連絡事務所 東久留米市下里1-11-8
0424-2475 5897小回りの利く
スピーディーな「街の印刷店」

清文堂印刷所

東久留米市滝山5-1-14
電話 0424-741-787

損害保険・生命保険代理店

有限会社 ハーモ企画

本社 中央区京橋2-9 12日本工業館7F
連絡事務所 東久留米市下里1-11-8
0424-2475 5897小回りの利く
スピーディーな「街の印刷店」

清文堂印刷所

東久留米市滝山5-1-14
電話 0424-741-787

損害保険・生命保険代理店

有限会社 ハーモ企画

本社 中央区京橋2-9 12日本工業館7F
連絡事務所 東久留米市下里1-11-8
0424-2475 5897小回りの利く
スピーディーな「街の印刷店」

清文堂印刷所

東久留米市滝山5-1-14
電話 0424-741-787

損害保険・生命保険代理店

有限会社 ハーモ企画

本社 中央区京橋2-9 12日本工業館7F
連絡事務所 東久留米市下里1-11-8
0424-2475 5897小回りの利く
スピーディーな「街の印刷店」

清文堂印刷所

東久留米市滝山5-1-14
電話 0424-741-787

損害保険・生命保険代理店

有限会社 ハーモ企画

本社 中央区京橋2-9 12日本工業館7F
連絡事務所 東久留米市下里1-11-8
0424-2475 5897小回りの利く
スピーディーな「街の印刷店」

清文堂印刷所

東久留米市滝山5-1-14
電話 0424-741-787

損害保険・生命保険代理店

有限会社 ハーモ企画

本社 中央区京橋2-9 12日本工業館7F
連絡事務所 東久留米市下里1-11-8
0424-2475 5897小回りの利く
スピーディーな「街の印刷店」

清文堂印刷所

東久留米市滝山5-1-14
電話 0424-741-787

損害保険・生命保険代理店

有限会社 ハーモ企画

本社 中央区京橋2-9 12日本工業館7F
連絡事務所 東久留米市下里1-11-8
0424-2475 5897小回りの利く
スピーディーな「街の印刷店」

清文堂印刷所

東久留米市滝山5-1-14
電話 0424-741-787

損害保険・生命保険代理店

有限会社 ハーモ企画

本社 中央区京橋2-9 12日本工業館7F
連絡事務所 東久留米市下里1-11-8
0424-2475 5897小回りの利く
スピーディーな「街の印刷店」

清文堂印刷所

東久留米市滝山5-1-14
電話 0424-741-787

損害保険・生命保険代理店

有限会社 ハーモ企画

本社 中央区京橋2-9 12日本工業館7F
連絡事務所 東久留米市下里1-11-8
0424-2475 5897小回りの利く
スピーディーな「街の印刷店」

清文堂印刷所

東久留米市滝山5-1-14
電話 0424-741-787

損害保険・生命保険代理店

有限会社 ハーモ企画

本社 中央区京橋2-9 12日本工業館7F
連絡事務所 東久留米市下里1-11-8
0424-2475 5897小回りの利く
スピーディーな「街の印刷店」

清文堂印刷所

東久留米市滝山5-1-14
電話 0424-741-787

損害保険・生命保険代理店

有限会社 ハーモ企画

本社 中央区京橋2-9 12日本工業館7F
連絡事務所 東久留米市下里1-11-8
0424-2475 5897小回りの利く
スピーディーな「街の印刷店」

清文堂印刷所

東久留米市滝山5-1-14
電話 0424-741-787

損害保険・生命保険代理店

有限会社 ハーモ企画

本社 中央区京橋2-9 12日本工業館7F
連絡事務所 東久留米市下里1-11-8
0424-2475 5897小回りの利く
スピーディーな「街の印刷店」

清文堂印刷所</

平成16年度 事業計画(案)

一、10周年を記念する年に
☆「杜の西北」第10号を増
頁して記念号を作る。

☆講演会、音楽会等文化的
イベント事業の企画実行
☆特別映画鑑賞会の企画
☆現在の部会の更なる内容
充実を図る。

一、地域社会への貢献

☆雑学塾の講演会の充実。

☆地域社会への小さなこと
からのボランティア活動。

一、大学との協力関係の強化

☆記念事業募金の協力推進。

☆大学行事への積極参加。

テレビ朝日のコメンテーター

川村晃司氏が講演

4月4日、成美会館で



平成15年度 事業報告

【行事】

▼新年会1・18成美会館で。参加者
54名▼第9定時総会3・30成美会
館で。来賓、会員出席者76名。講演
会は講師、栄田卓弘早大名誉教授
▼役員会2・3、4、6、8、10、12月の
7回開催▼東久留米雑学塾2・6、
8、10、12月の5回開催▼ウォーキン
グ会6・8、10月の3回開催▼映画鑑
賞会7・9、11月の3回開催▼バーベ
キュー会11・13国営昭和記念公園で。
参加者31名▼郷土研究会11・9参
加者23名▼早慶戦観戦会11・1参
加者9名。早稲田史上初の4連覇
達成▼役員・顧問・部会長合同忘年
会12・7参加者25名

【広報】

▼「ホームページ」随時変更▼「東稲ニ
ユース」1・3、5、7、9、11月の6回
発行▼会報「杜の西北」3月第9号
発行▼「会員名簿」7月発行、掲載

会員163名

【サークル活動】

▼女性サークル部会 隔月集会、5・
30唐澤博物館見学 参加者7名。11
・7大多摩ハム工場見学 参加者12
名▼ゴルフ部会 6・4広済堂埼玉
GC 参加者7名▼散策・山歩き部
会 4・6顔振峠 参加者8名11・24
鎌倉大仏コース 参加者23名▼俳句
部会隔月句会 4・20奥多摩吉野郷
へ吟行 参加者14名▼書道部会 毎
月開催 9・4熱海「双柿舎」で夏季
合宿 参加
者12名 11・
15、16成美
会館で作品
展 入場記
帳者150
名▼囲碁部
会 毎月開
催 11・22、
23常陸多賀
「静台荘」
で合宿 参
加者10名▼

入社、報道部、政治部、番組制
作部門を歩き、その後中東、ア
フリカ特派員となってイラン―
イラク戦争、パレスチナ紛争な
どを取材しました。さらに中国
に飛んで天安門事件、イラクが
クエートに侵攻すると湾岸戦争
の現場を往来し、カンボジア
PKO派遣、朝鮮半島情勢など
もつぶさにみてきた国際派のジ
ャーナリスト。すぐれたテレビ
ドキュメンタリー制作者に贈ら

平成15年度東久留米稲門会収支決算書

(自平成15年1月1日至平成15年12月31日)

支出の部		収入の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
総 会 費	305,282	総 会 収 入	315,000
通 信 費	121,271	(63名×5,000)	
印 刷 費	82,140	年 会 費	489,000
消 耗 品 費	63,570	(163名×3,000)	
交 際 費	72,000	祝 金	20,000
会 議 費	19,500	校友会補助金	103,000
部会補助金	50,000	広 告 収 入	14,000
『杜の西北』印刷費	167,260	利 息	4
ホームページ	30,000	雑 収 入	100,600
イベント補助金	50,711	前期繰越金	342,767
寄付金(大学)	30,000		
弔 慰 金	10,000		
繰 越 金	382,637		
合 計	1,384,371	合 計	1,384,371

太極拳部会 毎週土曜日稽古 1・
11初稽古 5・24野外稽古 8・30創
部2周年祝賀会 11・1野外稽古▼
グルメ部会 4・1「下宿池添」で手
打そば 参加者12名 7・5「ヌーボ
ーマルシェ」でフランス料理 参加者
12名▼麻雀部会 4・29参加者10名
【大学・校友会】
▼商議員会 2回開催▼代議員会
2回開催▼都内稲門会幹事長・事
務局長会 3・1開催▼東京三多摩
支部会長会 8・23開催▼稲門祭 10

事務局だより

●新しく立ち上げたウォーキン
グ会と映画鑑賞会は、それぞれ
3回開催しました。映画鑑賞会
には多くの市民が参加し、市民
との交流の場になりつつありま
す●現在、当稲門会の会員は
163名です。市在住のOBは
1000名程度で入会率はまだ
16%です。この会報をお読みに
なったのを機会に、加入されて
いない方には是非ご入会いただ
きたいと思っています。楽しい
仲間が大勢待っています。

「杜の西北」第10号

2004年3月 発行

発行人・高橋 勲
編集人・國米家己三
編集委員・鮎貝盛和 大川洋子
河村洋子 棚野愛子 比護喜一郎
菱山房子 松崎 博 山岡恭子
題 字・武藤 豊
事務局長・帆角信美 75・5897
印刷所・清文堂 74・1787